

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	2018年7月27日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都府舞鶴市字平1157番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 丸玉木材株式会社 舞鶴工場 取締役工場長 田村 和成
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	丸玉産業㈱舞鶴工場 環境マニュアル KES・環境マネジメントシステム・スタンダード（6版）ステップ1 (KES（ステップ1）)
適 用 範 囲	丸玉木材株式会社 舞鶴工場
導 入 年 月 日	2013年3月31日
認 証 番 号	KES1-1282
基 本 方 針	弊社は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減に努力する。
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○環境影響を常に認識し、環境汚染の予防を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図る。</li> <li>○環境関連の法的及びその他の要求事項を順守する。</li> <li>○環境に著しい影響を及ぼす項目を常に認識し、継続的改善に努める。</li> <li>○利害関係者の見解を常に認識し、社会との調和を目指す。</li> <li>○地域の環境活動に積極的に参加する。</li> <li>○環境改善目標を上記を考慮し、設定する。</li> <li>○環境宣言を全従業員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにする。</li> </ul> 上記の方針達成のために、環境改善目標を設定するとともに定期的に見直し、環境マネジメント活動を推進する。
目標を達成するための取組の内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 産業廃棄物費用の削減</li> <li>2) 不良率の低減</li> <li>3) 緊急時(火災、水害等)の措置手段の整備</li> </ol>
目標を達成するための取組の進捗状況	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 産業廃棄物費用の削減 産廃費用/生産金額の割合 H29年度 0.13% (H26年度0.04%減)</li> <li>2) 不良率の低減 不良率実績 0.51%</li> <li>3) 緊急時(火災、水害等)の措置手段の整備 避難訓練の実施(7月実施)</li> </ol>
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	上記活動1)～3)実施中
事業活動に係る法令の遵守の状況	直近の遵守状況確認の結果、これまで行政機関から法令違反の指摘はない
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	前年度において、現行における目標及び取組内容により一定の成果が見られたことから、今年度も同一のシステムにより運用することとした。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。